



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

05.08 NO-10

学校運営協議会 から ワーキンググループ 誕生へ

4月下旬に開催された第1回の学校運営協議会で、今後の学校課題、地域課題に対して、タイムリーかつスピード感をもって対応するため、学校運営協議会にワーキンググループを設置できるようにしよう……ということについて協議し、承認されました。

【ワーキンググループは……】

学校課題や地域課題（学校が関係することが可能な場合）を何とかしたい……と感じた地域の方や児童・生徒、教職員が、その課題解決のために、コミュニティ・スクールの仕組みを生かすことができるものです。学校運営協議会が母体となったグループを結成することで、多くの参画者を得ることができ、英知が集結することが見込めます。そしてなにより、公の会議体と違って、フットワーク軽く、柔軟に対応することが可能です。

早速、地域の方から、現在の地域課題「見守り隊員の増員」、「登下校の危険箇所すべてに大人の見守りを!!」を解決するために、ワーキンググループを設置したい!!との申し出がありました。

そこで、学校運営協議会の会長さんと、提案者である地域の方と校長とで、設置の必要性、課題の重要度等について協議しました（下写真）。それぞれの思いはあつという間に共有され、今後、ワーキンググループ設置に向けて、ともに行動を起こそう……ということを確認しました。



今後、ワーキンググループ設置に向けて、メンバーをどうするのか、コーディネーター役をだれがするのか、どのようなスケジュール感で行うのか等について固めた後、動き出すことになります。